

令和4年度 田尻小学校グランドデザイン

学校教育実践上の努力点（柏崎市教育委員会）

〈目指す子ども像〉

学力を高め合い、思いやりと挑戦の心を持ち、
ふるさと柏崎の自然や文化をこよなく愛する子ども

学力向上を目指した授業づくりを推進し、どの子どもも夢と希望をもてる学校に！

教育目標

進んで学び 生き生きと活動する子ども

保護者・地域の願い

- ・学んだことを生活の中で活用し、実践していける子ども
- ・地域に愛着をもち、積極的に地域の行事に参加する子ども

教職員の願い

- ・友達とかかわりながら楽しく学び、安心して過ごせる田尻小学校

＜居場所づくり＞

今年度の重点目標 ふるさと柏崎に愛着をもち、主体的にかかわって学ぶ児童の育成

＜学びがい＞

【チーム田尻・合言葉】 どの子ども「人・もの・こと」とのかかわりを通して、学びの「おもしろさ」を実感する教育活動

学びいきいき

○人・こと・ものとかかわって考える子ども

- ① 子どもたちにとって必要感のある学習課題を設定し、学びをつなぐ振り返りに取り組む。
- ② かかわりを手立てとして、考えを広げたり深めたりする学びを設定する。
 - ・課題や対象とのかかわり(対話)
 - ・他者とかかわり(対話)
 - ・自己とかかわり(対話)
- ③ どの子ども学習のおもしろさを実感できるよう配慮する。

○基礎的・基本的な学習と学習習慣を身に付ける子ども

- ① 個々の学習状況の把握、指導方法の改善に取り組む。
- ② よい学習内容や方法の紹介、授業につながる家庭学習課題の提示、家庭との連携により、自主的・計画的な学習の取組を促す。

心いきいき

○自分や友達のよさを互いに認め合い、進んでかかわり合う子ども

- ① 同学年、異学年の児童が積極的にかかわる機会を設定する。
- ② 互いのよさを認め合える活動を、年間を通して意図的に設定する。
- ③ 道徳の時間と関連付けた教育活動を工夫する。

○進んで明るいあいさつや優しい言葉がけをする子ども

- ① 実態に応じて、望ましいあいさつの姿や優しい言葉がけについて、考える機会を意図的に設定する。
- ② 児童が意欲的に企画し、気持ちのよいあいさつや優しい言葉がけを実践できる活動を実施する。
- ③ 学校だよりや学年だより等で、あいさつの様子や、友達、人とかかわり合う様子について家庭・地域に発信する。

体いきいき

○運動の楽しさ心地よさを味わい、進んで運動に取り組む子ども

- ① 児童の思考、発達段階を意識した体育授業や学習カード等の工夫を促す職員研修を実施する。
- ② 業間運動(ラン RUN タイム、縄跳び運動)、委員会によるスポーツイベント(長縄跳び記録会等)を行い、運動の場を設定する。

○自分の体に関心をもち、よりよい生活習慣を目指す子ども

- ① よりよい睡眠時間について考えることを重点として、メディア利用の仕方や自分の生活習慣をよりよくしようとする活動を実施する。
- ② 自分の体を知ったり、振り返ったりする活動を実施する。
(よつわっ子いきいきウィーク、ぱくりんウィーク)
- ③ 望ましい生活習慣の形成に向けて家庭への啓発を図る。
(学校保健委員会、保健だより、食育だより等)

小中一貫教育

- ・小中の授業交流、学習規律の一貫した指導、家庭学習の取組
- ・自己有用感の醸成、中学校区絆集会、あいさつ運動
- ・自分の生活をデザインする力の育成(基本的な生活習慣作り)、体力テストの課題項目の改善

安心・安全な環境づくり

ともに歩む“地域の学校” 教育は「共育」、基本は「あいさつ」

- 学校関係者評価と職員自己評価による学校教育活動の積極的な改善
- 地域学校協働活動推進事業(East Net~子どもいきいきネットワーク)を活用した、地域とともに行う教育環境作り
- 田尻コミュニティセンター・育成会・各種専門機関との連携
- 家庭と連携した運動の推進

学校教育活動推進事業

子どもたちに夢と感動を与え、たくましく生き抜くために必要な力をはぐくむ特色ある活動を中学校区で連携し実施します。

- 「主体的・対話的で深い学び」を実現する活動
- 豊かな体験により喜びや充実感を味わう活動
- 地域と関わり柏崎への誇りと愛着を持つ活動
- 中学校区の実態を踏まえ、小中連携した活動